

吉川高広税理士事務所プレゼンツ
男子プロボウリングトーナメント2025
8名によるラウンドロビン対戦表

ROUND	1 3 L - 1 4 L	1 7 L - 1 8 L	2 3 L - 2 4 L	2 7 L - 2 8 L
1	内藤 広人 VS 原口 優馬	谷合 貴志 VS 山本 勲	藤永 北斗 VS 江川 司	大久保雄矢 VS 宮澤 拓哉
2	江川 司 VS 宮澤 拓哉	藤永 北斗 VS 大久保雄矢	原口 優馬 VS 山本 勲	内藤 広人 VS 谷合 貴志
3	藤永 北斗 VS 山本 勲	内藤 広人 VS 宮澤 拓哉	大久保雄矢 VS 谷合 貴志	原口 優馬 VS 江川 司
4	谷合 貴志 VS 江川 司	大久保雄矢 VS 原口 優馬	内藤 広人 VS 藤永 北斗	宮澤 拓哉 VS 山本 勲
5	大久保雄矢 VS 内藤 広人	山本 勲 VS 江川 司	谷合 貴志 VS 宮澤 拓哉	藤永 北斗 VS 原口 優馬
6	原口 優馬 VS 谷合 貴志	宮澤 拓哉 VS 藤永 北斗	山本 勲 VS 内藤 広人	江川 司 VS 大久保雄矢
7	山本 勲 VS 大久保雄矢	江川 司 VS 内藤 広人	宮澤 拓哉 VS 原口 優馬	谷合 貴志 VS 藤永 北斗
P・M	7 位 VS 8 位	1 位 VS 2 位	3 位 VS 4 位	5 位 VS 6 位

■ ラウンドロビン方式（総当たりボーナスポイント方式）の説明

今回、予選・準決勝を勝ち抜いてきた上位8名の選手による決勝の競技方法をラウンドロビン方式で行います。

一人の選手が他の7名の選手と1ゲームマッチで、そのつど勝敗を決めていく方法で、ちょうど駒鳥が木々の枝から枝へと飛び廻る姿から、“ラウンドロビン”の名称がつけられたと言われています。

この方式は、200点を基準とし、1ピンが1ポイントとして計算されるシステムです。200点を基準に上下のピン差でプラス点・マイナス点が出され、これに定められた勝ち点30ポイント（ボーナスポイント）が勝者に得点されていくものです。

例えば、A選手とB選手が戦い、A選手が220点・B選手が190点でA選手が勝った場合、勝者には定められた30ポイントと200点をオーバーした20ピン（ポイント）が加算され、50ポイントがA選手のポイントとなります。B選手は200点に達しなくまた敗れたので、200マイナス10となり、A選手のプラス50に対してB選手は、マイナス10とその差は大きく開いてしまいます。

またC選手とD選手が戦い、C選手が215点・D選手が220点でD選手が勝った場合、D選手はプラス50、C選手はプラス15となります。またE選手とF選手が戦い、E選手が198点・F選手が180点でE選手が勝った場合、E選手はプラス28・F選手はマイナス20となります。

尚、同ピンで引き分けの場合は、両者に15ポイントが与えられます。

そして総当たり1回戦7ゲームが終わって、1位と2位・3位と4位というように順位（ポジション）ごとに対戦していくポジションマッチ1ゲームを行い決勝進出者（上位3名）を決定致します。

このように1ゲーム、1ゲームが大事な勝負となります。A選手は何勝何敗か？

ポイントはどのくらい稼いでいるのか？プロの熱い戦いに期待して下さい！！

■ 決勝ステップラダー（3名によるステップラダー方式）

上位3名にて、順位ごとの対戦で勝つごとに順位を上げていく試合方法。

